

日時 平成28年10月28日  
午後7時～9時  
場所 西条地区集会所



- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 昨年のふれあいトークの対応状況について
- 4 平成28年度分かりやすい予算書  
及び地区の事業概要について
- 5 質疑応答
- 6 おらっちゃ創生に向けて
- 7 意見交換会
- 8 閉会

# 市長あいさつ

# 昨年度のふれあいトークの 対応状況について

# ■これまでの質問や要望の対応

28まちづくり  
ふれあいトーク

## 対応済

3004-外国人観光客対応  
3008-緊急時の消防ポンプ車対応  
3010-柳田新生児祝い金制度  
3013-遊具の安全点検

## 28年度内

3006-氷見伏木線の一旦停止

## 可能

## 29年度以降

3002-冠水被害対策  
3003-西条畑地灌漑用水の更新  
3005-都市計画道路  
3011-柳田工業団地の老朽化  
3014-ガードレールの設置、側溝のふた修繕  
3015-街灯の設置

## 未定

3007-柳田地区に救急車の出張所

### 参考意見

3001-農村環境の保全制度  
3009-用水の多目的利用  
3012-雇用促進住宅

※会場や現地確認で出たご質問やご要望を記載

# ■これまでの質問や要望を4つの基本目標に分類

28まちづくり  
ふれあいトーク

## 1.安定した雇用を創出する

3011-柳田工業団地の老朽化

## 2.新しいひとの流れをつくる

3004-外国人観光客対応

## 4.時代に合った地域をつくる

3002-冠水被害対策

3003-西条畑地灌漑用水の更新

3005-都市計画道路

3006-氷見伏木線の一旦停止

3007-柳田地区に救急車の出張所

3008-緊急時の消防ポンプ車対応

3014-ガードレールの設置、側溝のふた修繕

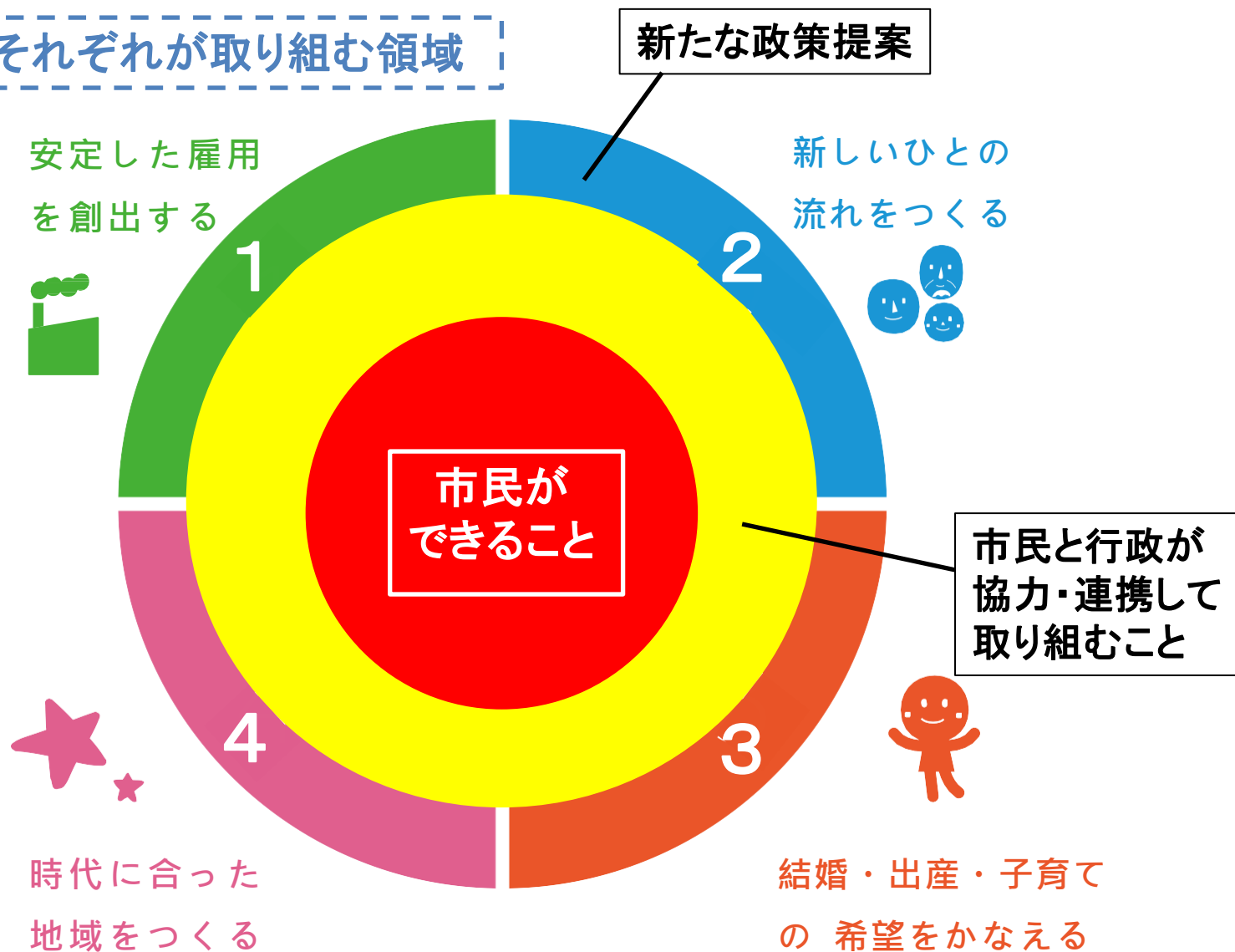
## 3.結婚・出産・子育ての希望をかなえる

3010-柳田新生児祝い金制度

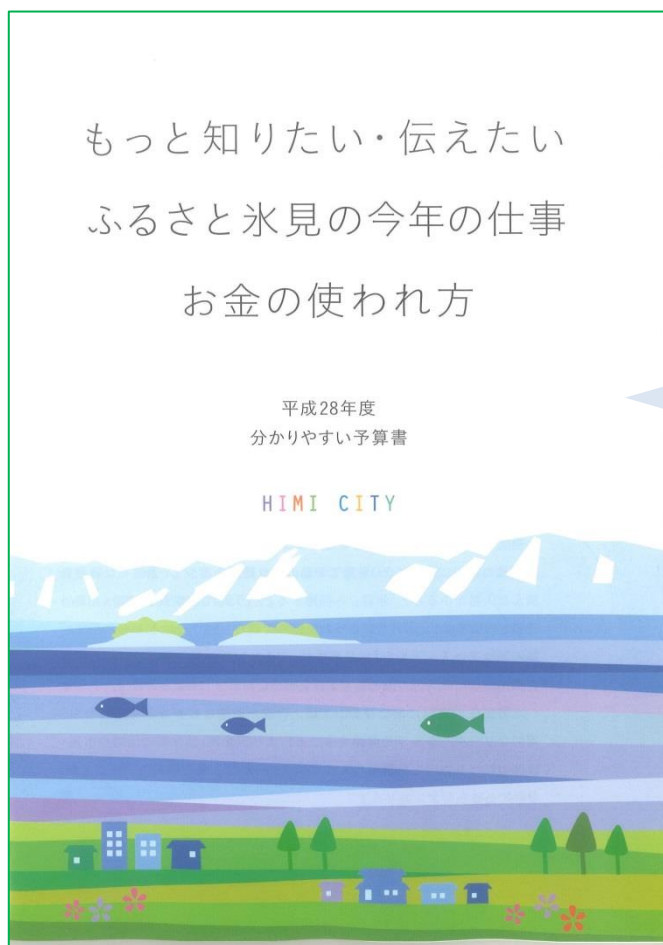
3013-遊具の安全点検

3015-街灯の設置

地方創生・それぞれが取り組む領域



# 4 平成28年度分かりやすい予算書



**この1冊で  
氷見市の予算が  
財政が  
「見える・分かる」**

**氷見市総務部財務課**

# 1 発刊のねらい

人口減少時代における地方創生の地域づくりを進める上で、現在の氷見市の財政状況や、市民の皆様からお預かりした大切な「公金」の使い道について、積極的な情報公開を進めることにより、氷見の未来政策への理解を深めていただき、「協働（＝おらっちゃ創生）のまちづくり」を推進することを目的としています。



## 2 予算書の内容

平成28年度分わかりやすい予算書の構成は、次のとおりです。

|     |                 |          |
|-----|-----------------|----------|
| (1) | 氷見市の予算と財政状況     | P10～29   |
| (2) | 平成28年度予算の個別事業紹介 | P31～109  |
| (3) | 暮らしの情報編         | P111～137 |



## (1) 氷見市の予算と財政状況

---

- Q1 平成28年度予算の概要はどのようになっていますか？**
- Q2 氷見市民“一人当たり”どれだけの予算があるの？**
- Q3 氷見市の予算にはどんな《収入》があるの？**
- Q4 氷見市の予算にはどんな《支出》があるの？**
- Q5 氷見市の財政の現状は？**
- Q6 氷見市の貯金と借金はどれぐらい？**
- Q7 氷見市の資産の現状と今後の見通しは？**

**「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について**

# (1) 氷見市の予算と財政状況

## 市民一人当たりの予算額

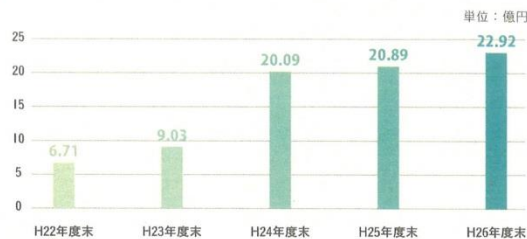
**42万1千円**

|              |             |                                                |
|--------------|-------------|------------------------------------------------|
| 子育て、高齢者福祉など  | (民生費)       | 11万円 (26.1%)<br>(子育て) 5万5千円<br>(高齢者福祉など) 5万5千円 |
| 健康づくり、環境保全など | (衛生費)       | 6万2千円(14.7%)                                   |
| 借金の返済        | (公債費)       | 5万5千円(13.0%)                                   |
| 道路、河川の整備など   | (土木費)       | 5万3千円(12.6%)                                   |
| 防災・自治振興など    | (総務費)       | 5万2千円(12.3%)                                   |
| 学校の管理、生涯学習など | (教育費)       | 2万7千円(6.4%)                                    |
| 農林水産業の振興など   | (農林水産業費)    | 2万1千円(5.0%)                                    |
| 消防活動など       | (消防費)       | 1万3千円(3.1%)                                    |
| その他          | (議会費、商工費など) | 2万8千円(6.8%)                                    |

# (1) 氷見市の予算と財政状況

## Q6 氷見市の貯金と借金はどれくらい？

**A** 氷見市の財政調整基金（いわゆる貯金）の残高は、次のとおりです。



### ポイント

- 財政調整基金は、急激な収入の落ち込みや災害の発生などにより一時的に多額の経費がかさむなどの不測の事態に備えて積み立てるものです。
- ここ数年は、財政調整基金の残高は増加傾向にありますが、今後のまちづくりのための事業に備え一定程度の残高を確保する必要があります。

氷見市の債務（いわゆる借金）の残高は、次のとおりです。



### ポイント

- ここ数年は、借入金の繰上償還の実施に伴い、債務総額は徐々に減少してきています。
- しかし依然として過去の借金の返済に要する経費が市の予算に占める割合が高いこと、今後も新規の借入れなどについて適正に管理する必要があります。

## ここまですを振り返って…

ここまで、氷見市の平成28年度の当初予算の概要と、財政の現状について紹介させていただきました。

借金負担（実質公債費比率）や財政の自由度（経常収支比率）などの指標や、貯金（財政調整基金）、借金（債務総額）の残高をもとに財政の現状をみると、氷見市の財政は概ね健全性を保っている状態といえます。

一方で、

- ① 人口が減少すると、市税や地方交付税の減少につながる
- ② 市の資産（道路、保育所、学校施設、公園等）の更新時期を迎え、サービス水準を維持するには、修繕等の更新費用がかかること

などの、将来予測に立って、バランスのとれた人口の増加につながる支出を意識し、財政の健全性を維持する必要があります。

したがって、今後40～50年先の人口予測や財政予測を見通しながら、未来の課題を先取りし、未来収益を予測して投資判断を行っていく必要があります。

次ページからは、将来に渡って更新していく「氷見市の資産の現状と今後の見通し」、人口減少社会に立ち向かうための道標である「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について詳しく説明します。

**氷見市の平成28年度当初予算の内容や財政状況について、グラフ等を用いて分かりやすく記載しています。**

## (2) 平成28年度予算の個別事業紹介

地方創生4つのキーワード

基本目標

(P32～P41)

安定した雇用を  
創出する



(P42～P53)

新しいひとの  
流れをつくる



氷見  
HIMICITY

時代に合った  
地域をつくる



結婚・出産・子育ての  
希望をかなえる



(P72～P93)

(P54～P69)

昨年10月に策定した  
「氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの  
基本目標ごとに事業を分類し、紹介しています。

### 1 安定した雇用を創出する【予算額 9億910万円】

- 1) 氷見市の海・里・山の幸の魅力や、特性を活かしたビジネス化の実施
- 2) 氷見市内での資金循環の維持・加速
- 3) 子育てと両立する創業・雇用の創出

### 2 新しいひとの流れをつくる【予算額 2億5226万円】

- 1) 様々な世代の氷見出身者の還流(ふるさと氷見での人材の定着)
- 2) 「里海での生活と里山での生活が同時にかなうまち氷見」への移住・定住の実現
- 3) 氷見ならではの魅力・強みを活かした交流の実現

### 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【予算額 5億6945万円】

- 1) 若者が早期に結婚し、子どもを中心として家族が幸せを実感できる生活の実現
- 2) 妊娠・出産に関わる負担の軽減
- 3) 仕事と家庭の両立をしながら、子育てを楽しみと感じられる社会の実現

### 4 時代に合った地域をつくる【予算額 14億683万円】

- 1) 地域に住み続けるための健康的自立(健康寿命の延伸)
- 2) おらっちゃん創生(各地域・各団体等による各々の地方創生の推進による、自分ごと・みんなごと・世の中ごとの好循環の確立)
- 3) 暮らし続けられる地域社会を実現する都市空間設計
- 4) 未来共創型の自治体経営モデルの構築

## (2) 平成28年度予算の個別事業紹介

### ◆個別事業紹介の見方

#### ①新規・拡充・継続の別

新規事業、拡充事業、継続事業の表示

#### ③事業の担当課及び電話番号

この事業を行う課名及び電話番号

#### ②事業費

この事業にかかる費用の合計

#### ④事業の内容

この事業の目的や、具体的に行う取り組み

#### ⑥経費内訳

財源が、主にどのようなことに使われているか

#### 拡充 地域おこし協力隊事業費

担当課 秘書・市民とともに創る未来政策課

60,899千円

前年度 12,610千円

TEL 0766-74-8011

■少子高齢化・将来的な人口減少により地域の担い手不足や集落機能維持が危惧されているなか、地域おこしに意欲溢れる人材を積極的に受け入れ、新たな視点で地域を見つめ、地域住民と連携して地域課題解決や地域づくり、移住・定住、起業・実践を支援します。

■平成27年度から第1期生6名が、都市農村交流、移住・定住、6次産業化・起業支援の各分野で、これまでの経験や技能を活かして多くの団体と連携して活動しています。

■平成28年度には第2期生9名を募集し、地方創生実現に向けた活動や受入れ地域や団体等における地域おこし活動を主とする活動として配置する予定です。

(業務内容)

○魚食の普及

○映像制作の技術を活かした市の情報発信

○移住希望者の現地支援、空き家物件情報収集・発信



#### ⑤財源

この事業を実施するために必要となるお金がどこから来ているか

ふるさとづくり基金 60,899

(単位: 千円)

|         |        |
|---------|--------|
| 協力隊報償費  | 32,130 |
| 協力隊活動費  | 27,951 |
| 協力隊募集経費 | 818    |

### (3) 暮らしの情報編

---

- 氷見市のホームページが新しく・使いやすくなりました
- 便利で簡単！マイナンバーとコンビニ交付サービス
- お父さん・お母さんの子育てをお手伝い
- 災害・緊急時はこのようにお伝えします
- 災害・緊急時の指定避難場所
- 市庁舎フロアをご案内
- 各課のしごと
- 庁内電話番号簿

# (3) 暮らしの情報編

## 1 氷見市のホームページが新しく・使いやすくなりました

■平成28年4月1日から、氷見市のホームページが新しくなりました。これは、市民とホームページ関連事業者で組織した検討委員会において、日本一「市民にやさしい」「市民の声が反映される」「進化していく」ホームページの実現に向けて検討し、公開に至ったものです。この公開がゴールではなく、これからも市民の皆さんにとってより親しみやすく、また使いやすいよう改良を重ねていきます。ぜひ、パソコンやスマートフォンなどで、新しくなったホームページに遊びに来てください。

ホームページへのアクセスはこちらから ▶ [www.city.himi.toyama.jp/](http://www.city.himi.toyama.jp/)

### 市が保有する情報を効果的に発信

調査の結果、市として持っている有用な情報が効果的に発信されていないという実態がわかりました。これらをふまえ、市が保有する情報のあり方について見直しを行いました。

### ！ 広報ひみとホームページの情報連帯を強化

広報ひみに掲載された記事よりも多くの写真や、動画の閲覧ができるようになりました。

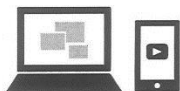
ひみ永久グルメ博やひみまつりなどの取材では、多くの写真を撮影しますが、広報ひみに掲載できるのは数枚です。広報ひみ4月号から起用された「広報記事番号検索機能」により、これまで紹介できなかった写真を掲載したり、動画などインターネットならではの表現でより詳しい情報をお伝えすることができるようになりました。

### ? 「広報記事番号検索機能」について

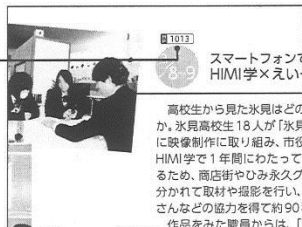
H 1013

広報ひみ4月号から、記事と一緒に掲載されている番号

氷見市のホームページ上で気になる記事の番号を検索すると、その記事についての詳しい情報をご覧頂けます。



SNS(インターネット上の交流サービス)で共有(シェア)できます！



ホームページの使い方、子育て情報、各課の仕事など、日頃の暮らしに活用できる情報を掲載



広報記事番号検索機能の使い方  
①「広報記事番号で検索」にチェック  
② 広報記事番号(4桁の数字)を入力  
③「検索」をクリック

さらに詳しい「まちの話題」をお届けします  
広報ひみに掲載されている「まちの話題」をホームページで、より詳しくみられます。

はじめての申請・手続き  
各課が作っている各種申請手続き用のパンフレットを再編集し、初めて申請や手続きをする人が分かりやすいようにページ作成しました。

### ✉ 氷見市おしらせメール

登録はこちらから ▶ [www.city.himi.toyama.jp/hp/shisei/kouhou/website/mail](http://www.city.himi.toyama.jp/hp/shisei/kouhou/website/mail)

大雨や大雪などの気象警報や避難勧告などの緊急情報や、地域子育てセンターからの子育てに関する情報をお届けします。

※旧ホームページで配信してきたおしらせメールを継続して配信希望の方は、登録済みのアドレス宛にお送りしたメールからご登録をお願いします。

### ▶ 動画配信ページ

登録はこちらから ▶ [www.city.himi.toyama.jp/hp/special/movie](http://www.city.himi.toyama.jp/hp/special/movie)

市政について分かりやすくお伝えするため、ケーブルテレビで配信されている氷見市政ナビゲーションや氷見市に関する動画を活用し、積極的に情報発信を行います。

お問い合わせ

秘書・市民とともに創る未来政策課

☎ 74-8012 ✉ [shiminjyohou@city.himi.lg.jp](mailto:shiminjyohou@city.himi.lg.jp)

もっと知りたい・伝えたい  
ふるさと氷見の今年の仕事  
お金の使われ方

平成28年度  
分かりやすい予算書

HIMI CITY



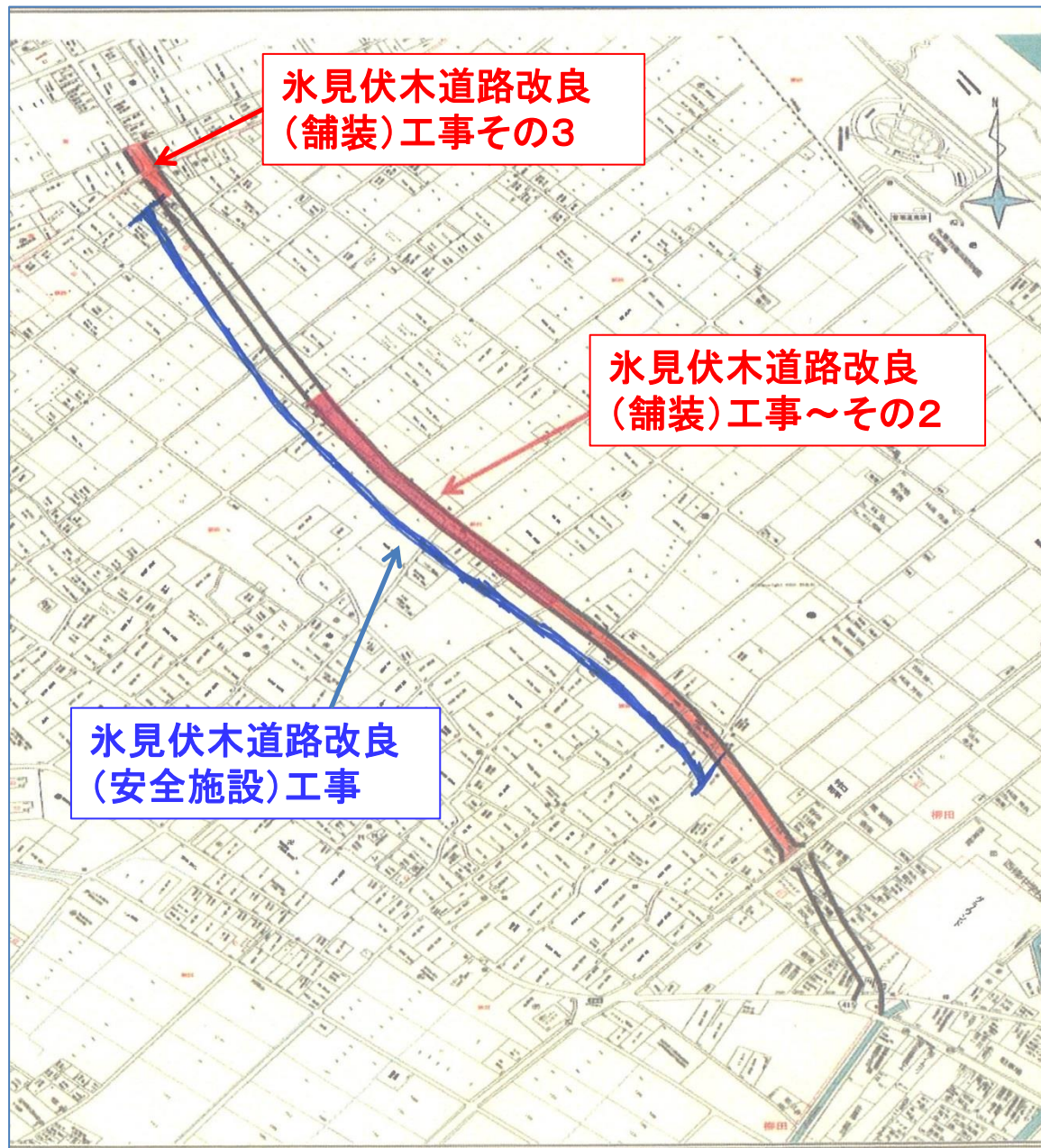
**ふれあいトークや  
市へのご提言の際に  
は、ご持参いただけ  
れば幸いです。**

# 柳田地区の事業概要

# 地区の工事箇所

28まちづくり  
ふれあいトーク

| 実施<br>年度 | 工 事 名                         | 工事(業務<br>場所 | 契約(予定)<br>日 | 完成(予定)<br>日 | 契約金額または予算額  |
|----------|-------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| H28      | 市道柳田東2号線側溝補修工事                | 柳田          | H28.5.27    | H28.7.15    | 885,600     |
| H28      | 氷見伏木線道路改良(舗装)工事               | 柳田          | H28.5.31    | H28.9.30    | 48,600,000  |
| H28      | 氷見伏木線道路改良(舗装その2)工事            | 柳田          | H28.6.27    | H28.9.30    | 42,620,040  |
| H28      | 氷見伏木線道路改良(舗装その3)工事            | 柳田          | H28.9.21    | H29.1.10    | 40,878,000  |
| H28      | 氷見伏木線道路改良(安全施設)工事             | 柳田          | H28.7.25    | H28.10.28   | 3,672,000   |
| H28      | 市道向山線1号橋補修工事                  | 柳田          | H28.7.27    | H28.10.31   | 5,810,400   |
| H28      | 柳田地内配水管布設替工事                  | 柳田          | H28.5.18    | H28.8.26    | 23,760,000  |
| H28      | 柳田準幹線管渠布設第28－1工区工事            | 柳田          | H28.5.18    | H28.8.5     | 7,393,680   |
| H28      | 柳田準幹線管渠布設第28－2工区工事            | 柳田          | H28.5.31    | H28.7.15    | 2,626,560   |
| H28      | 柳田準幹線管渠布設第28－3工区工事            | 柳田          | H28.7.1     | H28.8.26    | 5,367,600   |
| H28      | 柳田準幹線管渠布設第28－4工区工事            | 柳田          | H28.7.1     | H28.9.30    | 5,363,280   |
| H28      | 柳田準幹線管渠布設第28－4工区工事に伴う配水管布設替工事 | 柳田          | H28.6.30    | H28.9.30    | 831,600     |
| H28      | 柳田污水管渠布設第28－1工区工事             | 柳田          | H28.6.24    | H28.8.5     | 1,272,240   |
| H28      | 公共污水枡設置工事                     | 柳田          | H28.4.12    | H28.5.20    | 1,015,200   |
| H28      | 公共污水枡設置(その8)工事                | 柳田          | H28.6.10    | H28.7.29    | 102,600     |
| H28      | 公共污水枡設置(その9)工事                | 柳田          | H28.6.20    | H28.7.29    | 421,200     |
|          |                               |             |             | H28計        | 190,620,000 |





# ■工事以外の事業

28まちづくり  
ふれあいトーク

| 実施<br>年度 | 実施事業名                   | 具体的な内容及び箇所                                                                               | 補助等金額  | 担当課 | 備考 |
|----------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|--------|-----|----|
| H28      | 健康ウォーキング(窪校下)           | 地区一般住民を対象としたウォーキング教室を実施(未定)                                                              | 5,000  | 健康課 |    |
| H28      | 幼児食らくらくメニュー講座(窪校下)      | 乳幼児とその保護者を対象に教室を開催し、食生活等の改善を図る。(3月10日)                                                   | 7,000  | 健康課 |    |
| H28      | 健康教室(窪校下)               | 地域の健康づくりの意識を高め実践に結びつけることを目的に講義、実践を行なう。(8月28日)                                            | 14,000 | 健康課 |    |
| H28      | 介護予防事業<br>高齢者レクリエーション教室 | 高齢者を対象にレクリエーション教室を実施することで、閉じこもりや要介護状態になることを予防する。(窪9月14日、園9月21日)                          | 2,100  | 健康課 |    |
| H28      | 介護予防事業<br>高齢者元気ハツラツ教室   | 高齢者がいきいきと自立して生活できるように、食生活改善に関する知識の普及を図る。(柳田9月28日)                                        | 3,000  | 健康課 |    |
| H28      | 子育て広場                   | 地域の保育園を会場に年1回、未就園児とその家族を対象に健康教室を行い、家族ぐるみで健康づくりの実践ができるように働きかける。(7月6日ひかり第2保育園、12月14日海清保育園) | 2,000  | 健康課 |    |
| H28      | 健診PR活動(旗立て)             | 受診勧奨のため、地区内に健診PRの旗をたてる(7~9月)                                                             | 2,000  | 健康課 |    |

# ■工事以外の事業

| 実施<br>年度 | 実施事業名         | 具体的な内容及び箇所         | 補助等金額   | 担当課        | 備考   |
|----------|---------------|--------------------|---------|------------|------|
| H28      | 水路整備地域支援事業    | 排水路の改修             | 500,000 | 建設課(治水・治山) | 完了   |
| H28      | 水路整備地域支援事業    | 転落防止柵の設置           | 300,000 | 建設課(治水・治山) | 実施中  |
| H28      | 道路の原材料支給事業    | 柳田 グレーチング30枚+砕石4t  | 234,144 | 建設課(道の管理)  | 5月完了 |
| H28      | 道路整備地域支援事業    | 柳田(東14号線) 側溝改修1式   | 497,468 | 建設課(道の管理)  | 6月完了 |
| H28      | 道路整備地域支援事業    | 柳田(南7号線) 側溝改修 1式   | 445,735 | 建設課(道の管理)  | 5月完了 |
| H28      | 街灯新設事業        | 柳田 L E D 防犯灯電柱供架2基 | 72,800  | 建設課(道の管理)  | 実施中  |
| H28      | 地域コミュニティ活性化事業 | 花壇大作戦              | 17,000  | 中央公民館      |      |
| H28      | 〃             | 教養講座の集い            | 23,700  | 〃          |      |
| H28      | 〃             | 窪公民館まつり            | 27,100  | 〃          |      |
| H28      | 〃             | 年忘れカラオケ大会          | 25,400  | 〃          |      |

# 質疑応答

①都市計画道路関連で公共下水道の整備が進捗しつつあります。都市計画道路と柳田島尾線までのエリアが対象となっておりますが、自然流下出来ない箇所が対象外とされておりました。今年7月1日に市長さんとの話し合いもさせていただき、ポンプアップによりこの課題の解決にこぎつけたところであります。年度当初予算で対応していただけるよう重ねて要望します。

## [回答]

公共下水道の拡大予定  
エリアの工事にあたっては  
拡大の許可が必要です。

認可申請書の作成を来年度に予定しております。

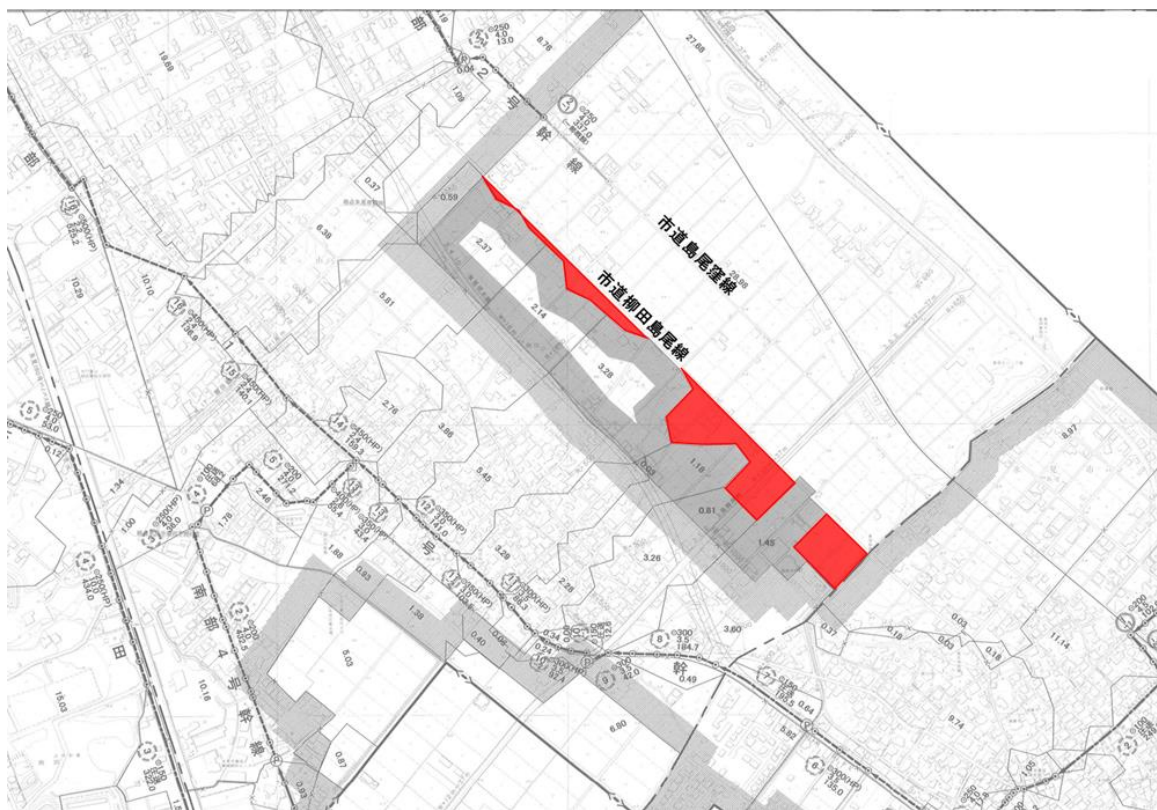
工事は平成30年度以降の予定です。

## 担当窓口

上下水道課

下水道施設担当

74-8081



②都市計画道路氷見伏木線が計画されてから随分年月が経過しましたが、いよいよ年度内に工事が完成というところに来ており、多くの方々の協力があったからこそと感謝しているところであります。完成・開通すると交通安全対策が重要な課題となります。市道上泉海岸線と都市計画道路との交差する箇所の信号機の設置は、優先課題です。氷見警察署を通して県の公安委員会にも働きかけていますが、市当局におかれましても重要事項として取り扱われるよう要望します。

## [回答]

都市計画道路氷見伏木線は今年度末の全線開通に向けて、順調に工事を進めています。氷見伏木線と市道上泉海岸線の交差点への信号機設置の地元要望は、環境・交通防犯課を窓口として氷見警察署を経由して、県の公安委員会へ伝わっています。お聞きしている情報としては、開通後の交通状況を見ながら、信号機設置の判断をしたいと伺っており、供用と同時での信号機設置は難しいようです。

市としても、引き続き氷見警察署を窓口として、当該交差点への早期の信号機設置をお願いしていきます。

担当窓口 建設課 能越道等事業調整・用地担当 74-8091  
環境・交通防犯課 交通・防犯担当 74-8068



市道上泉海岸線(海岸方向望む)

③都市計画道路の完成による住宅の増加とその周辺に広がる畑作地帯の共存が、大きな課題となります。畑作地帯に埋設されている送水管は、石綿管で老朽化がひどく管の取替えが必要と思われます。受益者負担だけで事業費を賄うことは、はなはだ困難。国や県の交付金や助成金に頼らざるをえません。当然条件があり、例えば農用地面積、農業をつづけていく担い手の確保等クリアしなければならない点が多々あります。市として畑作農業の将来展望をどのように考えておられるのかお聞かせ願いたい。

## [回答]

氷見市では、1億円産地づくりとして、白ネギ栽培を推奨していましたが、生産者の高齢化や農地の宅地化などにより、ここ数年5～6千万円の販売金額に留まっています。

今年度、JA氷見市園芸振興プロジェクトチーム（JA氷見市、高岡農林振興センター、全農とやま、広域普及指導センター、園芸研究所、氷見市で構成）を立ち上げ、農家の収入向上や効率化を目指し、白ネギ産地の活性化や他園芸品目（馬鈴薯や人参等）の栽培などを検討しています。

また、氷見市単独事業として、今年度から「氷見市園芸ハウス施設設置事業費補助金」を創設し、園芸品目の直売所での販路拡大や通年栽培ができるよう支援しています。

市内のハウス園芸品目としては、トマトやイチゴの取り組みも進んでいます。また、水稻育苗ハウスの空き期間を活用して、トマトや軟弱野菜栽培を行っています。JAによる「いきいき直売の会」では昨年、売上額2億8千万円を達成し、売上額3億円を目指して生産者の皆さんが頑張っており取り組んでおられます。

担当窓口 農林畜産・いのしし等対策課  
農業・畜産・いのしし等担当 74-8086



④都市計画道路完成・開通の折、海浜植物園につながる道路（向山線）の整備と加越能バス運行会社と協議し、都市計画道路を走行するバス路線の開設（高岡駅、新高岡駅よりの観光客の公共交通として位置づけ）、海浜植物園口のバス停を設置することについて、市の見解をお伺いします。

## [回答]

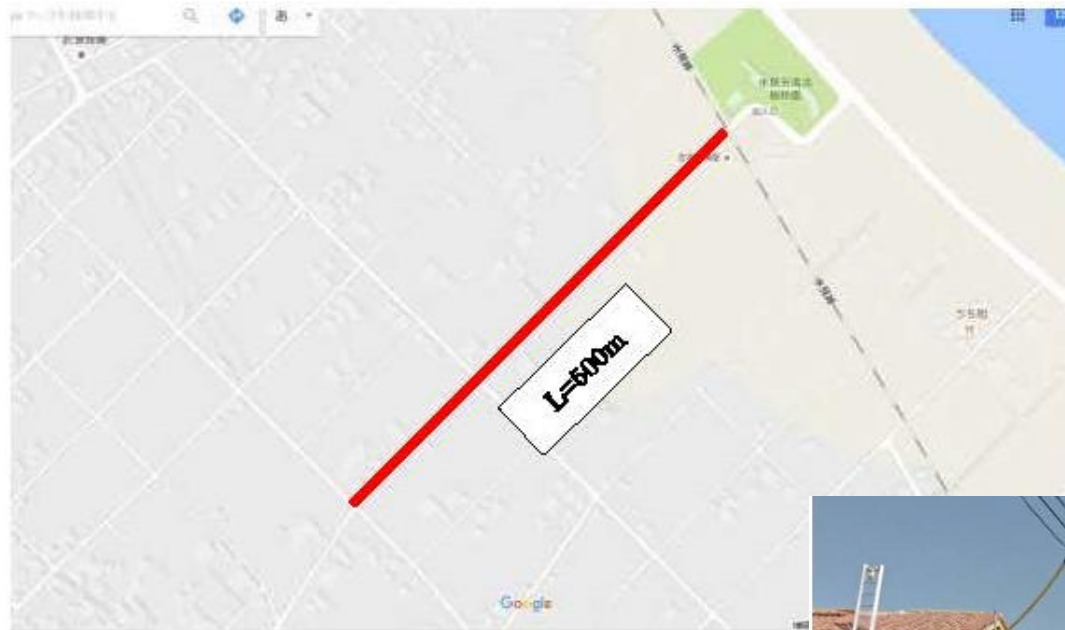
市道の整備につきましては、市内各地区から多数の要望を頂いており、道路の公衆性、重要性、緊急性、経済性などから整備の必要性を判断させていただいております。

ご要望の路線につきましては、氷見伏木線と海浜植物園を連絡する大切な路線となりますが、限られた予算の中、橋梁の補修や消雪施設の更新など公共施設の長寿命化への対応も迫られており、本件については申し訳ありませんが、当面事業着手は難しいと考えております。

担当窓口 建設課 市道整備担当 74-8074

また、海浜植物園口のバス停の設置につきましては、新しいバスルートの運行になりますと、未知の利用者を求めなければなりません。既存の利用者に支障をきたすことにもなります。そのため、需要と供給のバランスを考慮しながら、利用者及び運営会社と十分に協議していきたいと考えています。

担当窓口 都市計画・コミュニティデザイン応援課  
公共交通担当 30-2949



市道向山線の位置図

市道向山線 現状



⑤最近若い世代で結婚出来ない人が目立つようになった。ここ柳田地区も例外ではない。市では、縁結び推進事業費として約700万円を計上し「氷見市縁結びおせっかいさん」の取り組みを始めておられます他、観光交流・若者と女性の夢応援課で「縁結び同窓会」の企画をしておられますが、成果はどのようなのですか。

縁結びを成功させ、氷見市内に住まいをしてもらうことが人口減少防止対策として重要であります。その為には、雇用の場の確保は当然のことですが、若い人達に喜んでもらえる住み良い地域づくりが必要と思われれます。インフラの整備が重要なウエイトをしめると考えられますが、市の考えをお聞きしたい。

## [回答]

人口の自然減の大きな要因は出生率の低下にあります。さらには、未婚率・初婚年齢の上昇が要因であると分析されています。

氷見市では、縁結び推進事業において、若者が夢や希望を持って結婚や出産ができるよう、出会いの場の創出やサポート体制を強化し若者の結婚環境を整えているところです。

また、今年度新たに、同窓会の開催費用を一部支援する「縁結び同窓会等応援事業補助金」を設けました。現在のところ、申請の実績はありませんが、引き続き広く周知を行い、出会いの場の創出に努めていきます。

また、社会全体で結婚・出産・子育てを応援する機運の醸成こそが必要であると考えています。

人口減少を抑えていくためには、昔のような仕事づくりだけで解決するといった社会ではなくなり、様々な要因が相まって複雑化しています。そのため、人口減少というこの大きな行政課題の解決に向けた戦略として、昨年11月に氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定して取り組んでいるところであります。

その中では、安定した雇用を創出することだけでなく、定住するための支援や若い人たちが安心して出産し子育てができる環境の整備、魅力的な地域づくりなど多様な視点から様々な取り組みを積極的に行っており、その目的のために必要な道路や公園などのインフラの整備もしっかり取り組んでいくこととしています。

担当窓口 観光交流・若者と女性の夢応援課  
若者・女性が夢を持てるまちづくり担当 74-8190

秘書・市民とともに創る未来政策課  
総合計画・HimiStat担当 74-8011

⑥若い世代が安心して働ける地域づくりが必要であります。子育ての為、仕事を辞めなければならないのは真に残念だろうと思われれます。学童保育の充実、保育園の開設、特に人口が一番多い柳田に保育園がなくなったことは、不自然といわざるをえません。公立保育所整備計画事業費約300万円準備されておりますので、現況の分析、将来予測を再度見直し、是非とも保育園の復活開設を早急に検討されますよう要望いたします。

## [回答]

氷見市では行財政改革の一環として、平成14年度に保育の専門家や市内各界の代表者で組織する「氷見市保育行政検討委員会」から「民間活力の活用と公立保育所の民営化の推進」、「小規模で老朽化している保育所の統廃合」等の提言をいただいたところであります。市は、これらの提言を重く受け止め、平成17年度に「氷見市公立保育所民営化等実行計画」を策定いたし、公立保育所の統廃合や民営化を進めてきました。柳田保育園につきましては、施設が老朽化していることに加え、ひかり第一保育園を運営する社会福祉法人から「柳田保育園を統合したうえで、新しい保育所を整備したい。」との申し出があったことから、当時の柳田保育園の保護者の方々や柳田地区のみなさまのご理解をいただき、平成23年度に窪地内で氷見ひかり第一保育園と統合し、海清保育園を開園したところであります。

市内の児童の数（0歳から5歳の人口）の推移をみると、10年前の平成18年の4月1日現在では2,418人でしたが、5年前は1,967人、今年の4月1日は1,638人と減少の一途をたどっている状況であります。なお、今年的人数は、10年前の3分の2であります。こちら柳田地区におきましても例外ではなく、児童の数は減少しています。

市では、急激に進行している人口減に歯止めをかけるため、『まち・ひと・しごと創生総合戦略』に掲げる「安定した雇用を創出する」、「新しいひとの流れをつくる」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する」以上4つの基本目標に沿った、より効果の高い施策・事業を実施することとしています。それでも残念ながら、今後も市内の保育児童数は減少することが予想されます。

ご質問のとおり、柳田地区は市内で1番人口が多い地区ですが、保育所は学校のような地域の指定はなく、送迎の利便性やご家庭の都合等を考慮され、保育所を選んで入所されています。

また、市内の保育所、認定こども園では、就学前のお子さんの入所希望には十分に応え得る施設規模を備えていることから、現在の各施設をご利用いただきますようお願いいたします。

担当窓口 子育て支援課 保育サービス担当 74-8116

⑦柳田には4世紀頃築かれた「柳田布尾山古墳」と万葉の歌に詠まれる松田江の長浜があり、丘陵地と海辺の歴史とロマンに満ちた空間で人々が暮らしています。毎年、柳田地区で行う古墳祭り、ウォーキング、海岸清掃等を通して古里の良さを実感しています。更に行政と自治会が連携し、歴史遺産を生かした地域づくりを進化させてはどうかと考えます。①布尾山古墳を観光に生かす②松林にかつて自生した松露（しょうろ）の復活③新鮮な野菜の生産と消費の拡大—などを地方創生プログラムに取り込み、実行してほしいと思いますが、市の考えをお伺いします。

## [回答]

(1)柳田布尾山古墳公園は、平成18年4月のオープンから10年が経過しましたが、日本海側最大の前方後方墳かつ県内最大の古墳であり、間近に古墳を観察・学習できる場であることから、現在も市内外の方々に古墳公園を活用していただいています。

教育委員会主催事業として、市内の全中学1年生が史跡や天然記念物をめぐる「中学生ふるさと発見塾」事業を実施しているほか、窪小学校や宮田小学校、湖南小学校など市内の小学校が校外学習の場として柳田布尾山古墳を活用しています。

また、射水市や富山市の小学校からも毎年リピーターとなって古墳を訪れてくれており、さらには県内外の老人会や史跡探訪会でも古墳公園を活用していただいています。

近年では、山川出版社の社会科副読本『ビジュアル版日本史図録』や、各出版社の歴史雑誌等に柳田布尾山古墳が取り上げられるほか、国史跡指定から15周年に当たる本年1月には、「柳田布尾山古墳史跡指定15周年記念 北陸の古墳時代 ～過去15年の古墳調査・研究を振り返る～」と題し、富山考古学会・石川考古学研究会の合同例会が開催されるなど、日本海側を代表する古墳としての知名度を上げてきています。

そうした学校教育や生涯学習での活用に対し、史跡公園の観光面での活用については、教育委員会だけでは力が及びません。氷見市観光協会や観光交流・若者と女性の夢応援課からも協力をいただき、柳田布尾山古墳を氷見市の観光スポットのひとつとして活用していければと思っています。あわせて地域の皆様にもぜひ多く足をお運びいただき、地域の宝として見守っていただきたく思います。

なお、来年3月には、氷見市立博物館で古墳をテーマとした特別展「四角い古墳・丸い古墳 – 王墓の時代の氷見 –」が開催されます。そうした機会の中でも柳田布尾山古墳を紹介していきますので、ご期待いただきたいと思います。

担当窓口 教育総務課 生涯学習・文化財担当 74-8211



市内の全中学1年生が史跡や天然記念物をめぐる  
「中学生ふるさと発見塾」事業

(2)松林にかつて自生した松露（しょうろ）の復活につきましては、まず土地所有者の承諾が必要になります。また、保安林での作業になることから、作業内容によって保安林の手続きが必要になります。これらの相談窓口は、県高岡農林振興センター森林整備課 林政・普及班（TEL0766-26-8454）になります。栽培については、県農林水産総合技術センター 森林研究所 森林資源課 佐々木研究員（TEL076-483-1511）が詳しいということです。直接ご相談ください。

担当窓口 農林畜産・いのしし等対策課  
林業・循環エネルギー振興担当 74-8097



松露（しょうろ）

(3)新鮮な野菜の生産と消費の拡大につきましては、ＪＡによる「いきいき直売の会」では、会員約５３０名の登録により、市内９店舗（ＪＡグリーンひみ、新鮮市場氷見店、アルビス氷見店、サンコー氷見中央店、マックスバリュ氷見店、バロー氷見店、グリーンステーション、みのりの番屋、大阪屋ショップ氷見店）において、直売コーナーを常設し、早朝、畑で収穫した新鮮な野菜を販売しています。また、その売上額は、昨年２億８千万円を達成し、今後、目標売上額３億円を目指して生産者の皆さんが、頑張って取り組んでおられます。

地方創生におきまして、まさしく地域で取り組むこと、行政が取り組むこと、地域と行政が連携して取り組むことの事例だと思います。連携して実行していきましょう。

## 担当窓口

農林畜産・いのしし等対策課  
農業・畜産・いのしし等担当  
74-8086



「いきいき直売の会」

⑧東日本大震災のようなことが日本海側で発生したら、海岸から近く、平地の多い柳田地区、更に志賀原発からの被害が及んだらどうすれば良いか。日本海側は大丈夫と思いたいと言う人が多い。しかし、誰も予測しない時に突然災害がやってくることもありうる。約1300世帯の柳田地区の防災について、防災対策事業費5400万円の予算の中でどのように考えておられるのか、市の見解をお伺いします。

## [回答]

今年4月に発生した熊本地震では、これまで『大きな地震は起きない』とされていた熊本県で発生したことにより、本市でも地震に対する危機意識を高め、更なる防災意識の啓発、地域防災力の強化に取り組むことが重要と考えています。現在、富山県が富山湾西側断層などの津波シミュレーション調査を行っており、年度末に完了する予定です。来年度、この結果を受けて避難所の見直しを行うとともに、新しい津波ハザードマップを作成することとしています。更に、氷見市に近く、また被害を及ぼすと思われる石川県の邑知潟断層帯については、これまで被害想定などが行われていませんでしたが、今回、県で予算化していただきましたので、来年には調査報告書が公表されるものと思います。

また、今年は、台風の相次ぐ上陸により、北海道や東北地方で記録的な大雨をもたらしました。氷見市でも、4月の強風や10月の台風18号では、最大瞬間風速33.6m、33.5mといった氷見市の観測史上1位と2位を記録しました。

そして、このような防災情報をいち早く住民の皆さんにお伝えするために防災行政無線を整備しましたが、悪天候などでなかなか音声が通りにくい状況です。そこで、防災情報伝達の多重化を図るため、テレホンサービスやケーブルテレビ、携帯電話のメール、市のホームページに加えて、今回、防災ラジオを配布することとしました。今年度は、1000台を購入し、公共施設や自治振興委員、自主防災会、民生委員の皆さん、そして土砂災害危険区域の世帯などに配布します。来年度は、更に台数や範囲を広げていきたいと考えています。

また、地域防災力の強化を図るため、防災・減災を進める地域リーダーづくりとして、防災士の育成を推進しており、その資格取得に係る費用を県及び市で助成する防災士養成事業なども行っています。今年度、この防災士の方々が、防災意識の啓発活動や自主防災組織への協力等を行う「氷見防災士ネットワーク」を結成する予定と伺っています。

このように、住民一人ひとりや地域コミュニティが主体的に関わることにより、地域防災力の一層の向上が期待できるものと考えています。

担当窓口 地域防災室 74-8021



防災ラジオ

⑨畑作地内の住宅からの生活排水が、十分なされていない区域が多い。現状は、農業用排水路に生活排水が流されている場合が多い。住環境の整備、農用地の保全を両立させてゆく為には、公共下水道の整備を進めてゆくことが必要と思われます。整備のエリアを拡げることについて検討しなければならないと思いますが、まちづくりの観点を念頭に市の見解をお伺いします。

## [回答]

この区域は住宅が点在していますが、農振農用地となっており農地の保全を図る区域となっています。下水道エリアを拡大することは、宅地化を促進することになり、現在の土地利用計画と相反するため難しいと考えています。また、土地利用計画の変更がなされた場合でも、合理性・投資効果等を慎重に判断し事業を進めなければならないと考えています。

担当窓口 上下水道課 下水道施設担当 74-8081

⑩柳田の地籍を含め大浦、上泉、下田子周辺で市土地開発公社が、企業団地の用地取得をすすめておられますが、企業誘致の見通しはありますか。企業誘致には、水の確保が必要なことが一般的に多いと思われます。水利権の課題がありますが、西条畑かんや国営かん排の水を利用出来る方策はないのでしょうか。柳田地区には、過去に多くの中小企業が操業し活気にあふれていた時もありました。現在（協）氷見企業センター看板のもと操業しているのはごくわずかという有様です。水の問題を心配しないでも良い企業にこの土地を活用してもらうことを検討されてはどうですか。併せて市の見解をお聞きいたします。

## [回答]

氷見市まち・ひと・しごと創生総合戦略では、「安定した雇用を創出する」を基本目標Ⅰに掲げております。

現在、大浦地区を中心に企業進出の受け皿となる新たな工業団地の造成を進めています。来年4月を目途に本格的な造成に入る前に進出を希望する企業を公募し、予約分譲を行うことにしています。

ご提案のありました、国営かんがい排水、西条地区畑地かんがいの工業用水としての利用については、それぞれ利用目的や規制がありますので、クリアすべき課題を整理し、利用の可能性を探っていきます。

また、柳田地内の既存の企業団地のように空き工場を活用してはどうかとのご提案につきましては、土地、建物の権利関係や周辺の現状等を調査・確認し、土地利用計画での規制や土地活用の可否など課題を整理し、活用策の検討を進めていきます。

担当窓口 商工業・しごとづくり・IJUターン応援課  
商工業・しごとづくり担当 74-8105

# おらっちゃ創生に 向けて

我ながら、バカがつくほどだと思う  
この地域を思う心は。

はじめよう。  
MY地方創生  
(おらっちゃん創生)

森杉 國作さん

昭和16年生まれ、八代在住。八代郵便局退職後、八代地区自治振興委員長に就任し、八代小中学校の統廃合問題に取り組む。八代環境パトロール隊の結成や、会長を務めるNPO法人八代地域活性化協議会が県内で初めて地域住民が主体となってNPOバスの運行を開始するなど、社会活動に精力的に取り組んでいる。その他、八代地区社会福祉協議会長や氷見市シルバー人材センター理事長などを歴任。





# 氷見元気やさいの会



# 意見交換会

柳田地区代表  
野畑 圭造 様